

「京産大発ファシリテータマインドの風」
関連事業の経緯(中間報告)

設備面

- 「F工房」設置場所の選定
- 「F工房」設置工事の準備
- 事業推進に必要な備品の整備

学内の活動

平成20年	9月16日	ファシリテータ研修会開催
	10月25日	学生支援GP報告会開催
	10月より	附属高校との連携プログラム検討
	11月より	学生部 教育寮班長育成プログラム検討
平成21年	3月9日	ファシリテータ研修会開催予定
	3月	学生部 サギタリウスチャレンジ企画検討予定



学外の活動

平成20年	11月22日	高知大学 学生支援GP中間報告会見学
	12月より	他大学GPフォーラム・シンポジウム参加
	12月6日	高知大学との連携フォーラム開催
平成21年	3月	学生支援GP中間報告会開催予定



学生ファシリテータの活動

平成20年	8月	ファシリテータ研修合宿
	11月、12月	キャリア開発ゲームの実施
	秋学期	授業におけるファシリテーション
平成21年	1月	附属高校との連携プログラムにおけるファシリテーション予定



(平成21年1月5日現在)

当プログラム、キャリア形成支援についてのお問い合わせ先
京都産業大学 キャリア教育研究開発センター
〒603-8555 京都市北区上賀茂本山
Tel.075-705-1754 Fax.075-705-1939
E-mail career-kaihatsu-center@star.kyoto-su.ac.jp
<http://www.kyoto-su.ac.jp/>

人間力、開発工房



学生支援プログラム

京産大発ファシリテータマインドの風

～ファシリテーションの定着による学生支援改革～

キャリア形成支援の枠を越えて、キャンパスすべてに、ファシリテータマインドの醸成・定着を目的に「F工房」を開設。

京都産業大学では、「キャリア・Re-デザインI」の授業を通じ、教える側からの一方的な指導ではなく、「ファシリテータ」と呼ばれる支援者を介在させることで学生自身が自分の長所を自覚し、人間力を高め将来のキャリア設計につなげるための学生支援プログラム「京産大発ファシリテータマインドの風」を開発しました。

当プログラムを大学生活全般に広げるための拠点として「F工房（ファシリテーション支援センター）」を整備。修学支援をはじめ、留学生や障害者、ボランティア支援なども視野に入れ、多様な局面にも応用できる多彩なプログラム開発を進めています。

ファシリテーション、ファシリテータとは？

ファシリテーションとは、「協働促進」と翻訳され、集団での活動を円滑に運べるよう支援するスキルを指します。このファシリテーションを行う人のことをファシリテータといいます。たとえば、会議の場では、参加者の発言を促したり、進行内容をまとめて参加者の合意を得たり、会議のプロセスの舵取りをする人がファシリテータにあたります。



キャリア・Re-デザインI/社会人インタビューで観察する学生ファシリテータ

コーオプ的協働環境

教職員
ファシリテータ

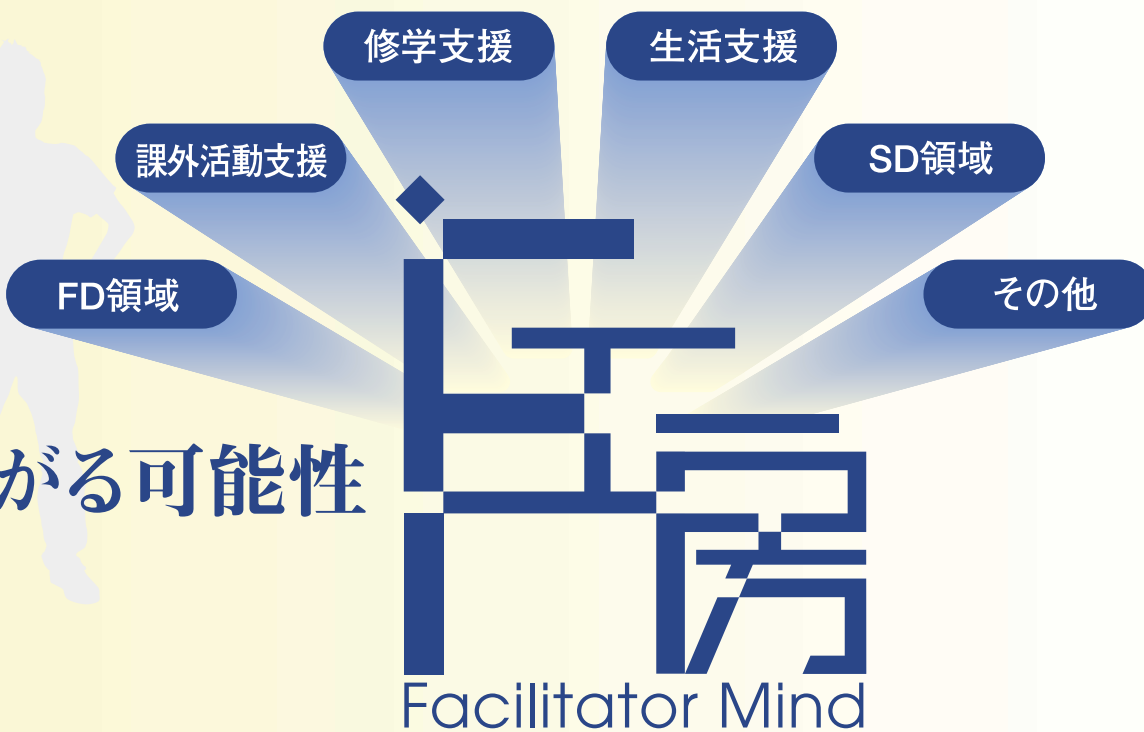
学生
ファシリテータ

学外専門職
ファシリテータ

社会人
ファシリテータ

ファシリテータの有効性=広がる可能性

“ファシリテーションの適用”

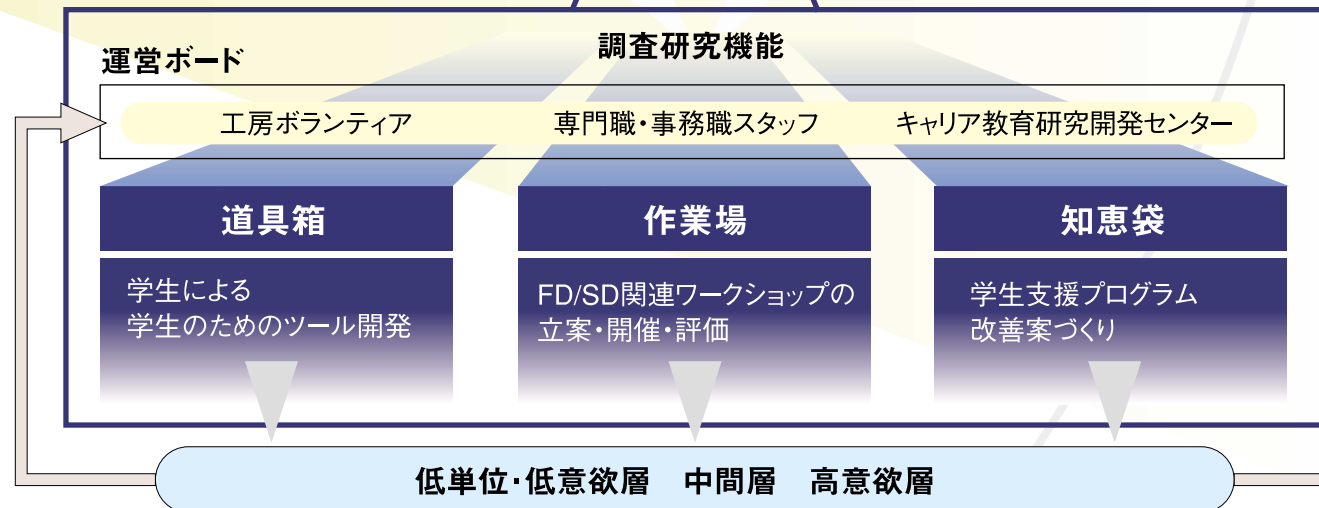


(進路を切り開くための人間力開発ステージ“F工房”概念図)

社会的ニーズ
キャリア形成支援科目

学生ニーズ
キャリア教育研究開発センター
研究部門

F工房



自分を振り返り、キャリア計画を考え直す機会の創出

キャリア・Re-デザインI

授業は、グループワークを中心とした参加型ワークショップを展開。

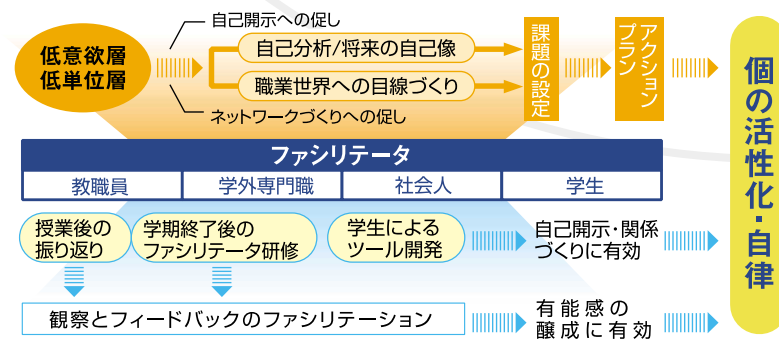
- 社会人インタビュー
- 1泊2日の合宿授業
- 5分間スピーチ など

ファシリテータ(学習支援者)の導入

キャリア・Re-デザインIでは、学生が次の1歩を踏み出すきっかけづくりを提供。

実社会に相似した授業環境(コーオプ的協働環境)のもと、様々な状況に応じて教職員、学外専門職、社会人、学生がグループワークの進行を観察するファシリテータとなり、キャリア意識の成熟を阻害されている学生に対して自己像の獲得と職業世界への目線づくりに向けて個の活性化・自立を支援します。

■キャリア・ReデザインIの授業運営



	リーダーシップ、マネジメント、ファシリテーション比較図		
	ヒエラルキー型		自律分散型
	リーダーシップ	マネジメント	ファシリテーション
上位者の役割	組織の方向づけをする	目標を達成するシステムをつくる	場(関係性)を築き協働を促進する
下位者の役割	モチベーションを高める	与えられた役割を全うする	自律的に問題解決を図る
人を動かす手段	ビジョン・戦略(What)	計画・構造(How)	意味・関係(Why)
組織の考え方	意思決定のピラミッド型の連鎖		知的相互作用のネットワーク
コミュニケーション	権威的・官僚的		民主的
組織システム	専制的・固定的		流動的
適用環境	大きな変化が必要なとき	組織が安定状態にあるとき	絶え間ない変化が必要なとき

出典: 公報(2004)「ファシリテーション入門」日本経済新聞社